

春季大会、運動会において -伝える力と非認知能力を高めよう-

校長先生のお話より

始業式からちょうど一ヶ月がたとうとしています。部活動では、春季大会に向けて練習にいったりう力が入っていることかと思ひます。2・3年の先輩たちは、冬場の練習の成果を發揮できるように、怪我に氣をつけて励んでください。1年生は、中学校の初めての大会を見ることになりまひます。しっかり応援をお願いします。

そして、運動会を一月後に控え、各団の応援リーダーを中心に学校が華やかになる時期でもあります。今年も各団の創意工夫に溢れた応援を期待しています。1つにまとまった姿は、感動をもたらします。3年生の皆さんよろしく頼みます。

さて、今年の高田中学校のテーマは、伝える力を高めることです。授業でも行事でも、部活動でも、他者にどうやったらうまく伝わるのかを考えていきましょう。授業の中で発言したり表現したりするときに、相手にわかりやすくかつ説得力をもって話したり、視覚的に理解できるようなものにしたたりすることで、コミュニケーションの幅が広がっていくものです。高田中学校のあいさつも、伝える・発信するという視点では素晴らしい行動です。生徒の皆さん一人ひとりが、高い意識をもつことで学校全体の伝える力や発信力が向上していきます。

もう一つ、数字では計ることができない力「非認知能力」です。「やる氣」、「あきらめずに続ける力(粘り強さ)」、「自分で考える力」、「感情をコントロールする力」、「人とうまく関わる力」、「思いやり・協力する氣持ち」などです。これらの力は、学校生活、日常生活で培われる大切な力です。人間性を形作る大切な力と言えらでしう。高田中学校では、それらを磨く機会が至る所にあります。そのチャンスを逃さぬよう努めていきましょう。



授業参観での様子。お互いの考えを積極的に伝え合っています。

5月の生活目標 学習目標 時間の使い方に見通しをもちましよう

<5月の生活目標>

時間を守ろう!



- ・朝8:00には生徒玄関を通過
→8時の音楽は、教室で聞くのが一番心地良い
- ・授業開始の1分前には着席完了
→1分の余裕が、50分間の集中に変わる
- ・提出物は余裕を持って提出
→期限はゴールじゃない、余裕を持ってパスを

5月の生活目標は「時間を守らう」です。全校集会では、時間を守れなかつたら…というマイナスで考えるのではなく、時間を守れたから、こんな良いことがあったという見方を大切にしてほしいというお話がありました。例えば、□時まで登校しようとするとき、◇時に起きればよいと考えますが、その間には、身支度を整えたり、朝ご飯を食べたり、することがいくつもあり、見通しをもって逆算する力が必要です。段取りがうまくいくと、時間にちょっとした余裕ができます。そうして生まれた隙間時間を自分への投資に回すことで、より豊かに生活できるようになってほしいと思ひます。

学習でも、5月は「目標学習時間をクリアしよう」という、時間に関する内容です。もうすぐ中間テストですが、部活動がある日、休みの日で確保できる時間は違ひます。たくさん勉強できるのはいつかな、と見通しをもって計画的に目標をクリアできるようにしていきましょう。

